

様似町農業委員会総会議事録

(平成30年度 第15回)

1. 開会の日時及び場所

日 時	平成31年2月26日 午後5時30分～午後6時00分
場 所	役場3階委員会室

2. 会議への出席状況

農業委員（出席6人、欠席0人） 農地最適化推進委員（出席5人、欠席0人）

役 職 名	番号	氏 名	出席	欠席
会 長	6	中 村 勝 則	○	
会長職務代理者	5	菊 地 智	○	
委 員	1	小 田 誠 一	○	
委 員	2	北 澤 正 則	○	
委 員	3	小 原 忠	○	
委 員	4	柵 木 雅 美	○	
推 進 委 員		猿 倉 修	○	
推 進 委 員		清 水 孝 志	○	
推 進 委 員		辻 陽	○	
推 進 委 員		富 田 恭 司	○	
推 進 委 員		中 村 和 明	○	

3. 議事日程

その他 国の農業政策と予算に関する要望について

4. 農業委員会事務局出席

事務局長 荒 谷 浩 輝
主 事 逢 山 康 弘
書 記 木 村 将 大

5. 会議の概要

事務局

農業委員会等に関する法律第27条に基づき、定員に達しておりますので、これより第15回様似町農業委員会総会を開催いたします。それでは会長よりごあいさつ申し上げます。

中村会長

皆さんお晩でございます。今日の議題ですが、皆さんの方で先読みしていただければ非常にありがたい議案になります。国への予算に関する農業政策と予算に関する要望ということで、この一点につきます。皆さんからの国に対する要望等がありましたら、未来に向けてでもいいですから自分が叶うと思ってもかなり厳しい部分がありますけども予算とか要望をあげていただきたいと思います。それではご審議のほどよろしく申し上げます。

事務局

これからの進行につきましては会長が議長となり、進めていただきますのでよろしくお願いいたします。

議長

諸般報告を事務局よりお願いいたします。

事務局

2ページをご覧ください。第15回様似町農業委員会諸般報告といたしまして、2件あります。1月25日に第14回様似町農業委員会総会の方を農業委員さん6名、推進委員さん4名の出席により開催しております。1月30日には平成30年度女性農業委員農地利用最適化推進委員等活動強化研修会が札幌市でありまして柵木委員が出席しております。以上です。よろしくお願いいたします。

議長

それでは、議事録署名委員をこちらより指名いたします。

4番の柵木委員と5番の菊池職務代理にお願いいたします。

続きまして、議件については先ほどお話しした内容のみでありますので、さっそく本題へ入らせていただきます。国の農業政策と予算に関する要綱について事務局より説明おねがいします。

事務局

3ページをご覧ください。日高地方等農業委員会連合会の方で審議したなかで、国に対する要望等をあげています。2019年度の予算に関しては閣議決定等がなされている形になりますので、2020年度の農業政策と予算に関する要望を様似町農業委員会としてあげていくこととなります。また、様式等を4ページに載せてありまして、昨年度ですが平成31年度の予算要望として5ページ目に菊池職務代理のほうから外国人国籍の土地購入に関する規制等についてということ

町から要望をあげさせてもらっています。参考資料として、次のページをめくっていただきまして、要望参考資料ということで昨年要望をあげたもので変更等になったものを記載しています。様似町としても皆さんの要望を取りまとめ審議等を行った中で要望をあげていきたいと思っていますのでよろしくお願いします。

議長

ありがとうございます。それでは国に対する要望ということで皆さんのほうで気づいたことがあればここで挙げていただいて、認められれば国へと挙げていきたいと思しますので、審議のほどよろしくお願いします。

〇〇委員

皆さんの記憶にも新しいと思いますが、昨年の3月に日高管内でも大雪があり、その際に他町では大規模なハウスの倒壊が起きました。こういうことが起きたとしたら農家としては大きな負担がのしかかってくると思います。復旧するまでには当然コストもかかります。激甚災害に対する補助というのも確かあったとは思いますが、もっと補助率を上げたかどうかと思います。他にも安全保障だったり担い手の確保、経営規模の拡大など多方面で農業に関する補助金全般の補助率を上げてほしい。日本は先進諸国の中でも農業に対する補助というのが少ないといわれています。予算を積んでも活用の要件が狭く、使われないのでは意味がありません。制度拡充も含め要望として出してはどうでしょうか。

議長

その他ございますか。

〇〇委員

最近では軽種馬を管理するモニター動画をインターネットで見ることができるようになり、ほかにも売買の動画など、インターネットの普及、タブレットなどの機器の普及に伴い消費者への発信の方法も変わってきました。しかし、地方では未だ光回線未整備の地区が多く存在しており、不便を強いられている現状もあります。自分の住んでいる地区がまさにその地区であるわけですが、ICTの活用だとかスマート農業だとかを推進するのはとてもいいことだと思いますが、まず、過疎地域などの光回線未整備地域の光回線開設を要望してはどうでしょうか。

議長

その他どうでしょうか。

〇〇委員

9月の地震による停電についてなのですが、その後、畜産農家に対し

ては非常用電源の補助が出ると聞いています。確かに搾乳等ができないと今回あったように牛の病気につながっていくのはわかります。しかし、電気が来なくて困るのはほかでも一緒であります。災害に対するバックアップというか、他の水稲農家、施設園芸農家など多方面にも拡充してもらえたらと思います。

議長

その他どうでしょうか。

〇〇委員

個人の考えとして今の制度では、小さい農家でも活用できる補助がほとんどないように思う。そもそも力のある大規模農家にばかりではなく、農家離れ等が深刻な既存の農家へ手厚くし、小さい農家を増やすべきではないだろうか。そうやって、新規就農だとか世代交代を促していくべきだと思います。国としてどうやったら農家が増えるのか考えてもらいたい。

議長

その他どうでしょうか。

〇〇委員

昨年に種子法が廃止となりましたが、日本の食糧安全だとかの観点から種子法の撤廃を取り消し、国で管理したほうが良いのではないかと思います。

議長

その他どうでしょうか、大体いいところでしょうか。まとめるとして事務局どうでしょうか。

事務局

今皆さんから様々な意見を上げてもらいましたが、要望として挙げるものとしては、災害対策や規模拡大に対する農業者への補助金の補助率の向上、過疎地域に対する光回線ケーブルの整備への支援、災害時の畜産農家に対する発電機整備の支援を水稲農家や野菜農家への拡充、昨年度要望していた外国籍者の土地取得に対する規制、種子法の廃止の撤廃を挙げていくこととしたいと思います。

議長

ただいま説明がありましたが、よろしいでしょうか。

(全員賛成)

事務局

それでは、要望書の内容については、事務局で作成させていただき、次回の総会でお示しさせていただきます。以上です。

議長

この案件については、この時期に取りまとめることとなっておりますので、別の機会に年度の途中で事務局に話をさせていただいても構いません。町への要望に対しても同じです、早く言って悪いことはありません。できるかできないかは別ですが、言わないことには先に進みませんので、何かあればよろしくお願いします。本日の議事はこれで終了となりますが、皆さんから何かございますか。

(特になし)

議長

ないようですので本日の総会を終了いたします。ありがとうございました。

6. 閉会の日時

平成31年2月26日(水) 午後6時00分

議長は議事録を調製し、議事録の正当なことを認め、議事録署名委員とともにここに署名する。

平成31年 3月 5日

平成30年度 第15回様似町農業委員会総会

議長

中村 勝則

議事録署名委員

柘木 雅美

議事録署名委員

南地 智